

MATTRZ CX 個人情報取得に係る利用規約

本規約は当社のサービス「MATTRZ CX」における個人情報取得に係る機能（以下「本機能」といいます）を利用する際の規定について定めたものです。本機能をご利用されるサイト 運営者（以下「利用者」といいます）に適用されます。利用者の方は、本規約に定める規定を承認のうえ、本機能を利用するものとみなします。また、MATTRZ CX 利用規約と本規約で規定内容が異なる場合は本規約が優先されるものとします。

第1条（個人情報の取得と管理の際の法令遵守）

1. 本機能においては、利用者がフォームにおける入力項目を指定することによって、サイト利用者（エンドユーザ）に対し、利用者が望む情報の入力を求めることができます。そこには、エンドユーザの個人情報が含まれることがあります。
2. 利用者は、本機能を利用してエンドユーザから個人情報を取得しようとするときは、エンドユーザの所在地に応じて適用される個人情報保護規制（法令のみならず事業者団体や規格策定機関が定めるものを含みます。以下単に「個人情報保護規制」といいます）にしたがって、かつ取得する個人情報の種類（例：要配慮個人情報なのか否か等）に基づき、利用目的の告知、同意取得、又はその他必要な手続を取るものとします。
3. 利用者は、本機能によって取得した個人情報の取扱いに関し、自らの責任において適切なプライバシーポリシーを策定してこれを運用するとともに、個人情報保護規制にしたがい個人情報を厳重に管理し、不正アクセス、改ざん、漏洩などの事故が生じないようにするほか、個人情報の利用、第三者開示、共同利用等においても個人情報保護規制を遵守します。
4. 前二項のほか、利用者は、本機能を利用してエンドユーザから個人情報を取得しようとするときは、自己のウェブサイトの利用規約において適切な免責事項を定めるものとします。その中には、クラウド環境やインターネット環境において、合理的なセキュリティ措置を講じても、外部からの不正アクセス若しくは攻撃、又はシステム障害によって個人情報の改ざん、消失、又は漏洩が生じてしまうことがあること、この場合には利用者やその委託先が責任を負わないことが含まれます。

第2条（当社が管理するシステムに保存される個人情報の取扱）

1. 本機能の性質上、当社が本機能を提供するためのサーバシステム（以下「当社システム」といいます）において、エンドユーザの個人情報が保存されることがあります。

当社は、当該個人情報を、以下のプライバシーポリシーに基づき管理し、本機能の提供に必要な範囲内においてのみ利用します。この中には、エンドユーザから申し出があった場合の個人情報の開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止または消去、第三者への提供の停止）への対応が含まれます。

プライバシーポリシー

<https://mattrz.co.jp/policy/privacy>

2. 前項にかかわらず、以下の場合には、当社は、利用者への事前通知及び承諾を要せず、当社システムに保存されている個人情報を削除することができ、これによって利用者に損害が生じても責任を負いません。

- (1) エンドユーザから当社に対し、当社システムに保存されている個人情報の削除の要請があった場合（この場合、当社は、要請の理由の有無や当否を問わず、エンドユーザの本人確認のみでこれに応じることができるものとします）
- (2) 当社が知り得た情報により、保存されている個人情報の取得、利用、第三者開示、共同利用等の利用者による行為において、個人情報保護規制に違反している事実又はその合理的な疑いが生じた場合
- (3) 当社の帰責事由の有無を問わず、当社システムに外部からの不正アクセス若しくは攻撃、システム障害、その他のセキュリティ事故又はこれらの疑いが生じ、個人情報の改ざん、消失、又は漏洩等の事故又は損害の発生若しくは拡大の防止・軽減のために、当社が必要であると考えする場合
- (4) 前各号に準じ、個人情報の削除が必要であると合理的に判断される場合

3. 当社は、当社システムに保存されている個人情報が保全されることを保証しません。個人情報の保存措置は、利用者が自らの責任で行うものとします。

4. 当社システムに保存されている個人情報について、利用者が前条に定める個人情報保護規制を遵守せずに取得、利用、第三者開示、共同利用等の行為をしたゆえに当社に対して当該個人から責任追及を受けたとき、又は利用者が前条4項に定める免責規定を定めなかったために当社に対して個人情報の改ざん、消失、若しくは漏洩に関して責任追及があったとき、当社は、これによって当社が負担した費用（調査費用、鑑定費用、弁護士費用を含みます）及び被った損害（第三者に行った賠償及び和解金等を含む）を、利用者に求償することができるものとします。